

令和 3 年度郡上市住民自治基本条例パンフレットの

中学校での活用状況アンケート結果

アンケート回答校数：3 校（R 4. 1. 2 4 現在）

<活用方法>

- ・ 3 年生の公民分野「住民自治と私たち」の授業で身近な事例として紹介
- ・ 地方公共団体の学習後に住民参加について説明

<生徒たちの反応>

・ Good 郡上プロジェクトやふれあい懇談会などで自分たちが知っていることや行っている活動と条例とを結びつけて考える様子があった。それが、身近なまちづくりの一つであると聞いて興味深そうであった。

<パンフレットの改善点>

<郡上市の住民自治について思うこと>

- ・ 中学生から出た意見を実現することで政治参加についてより興味をもてると思うので、これからも実現に努めて欲しい。
- ・ 中学生ふれあい懇談会からも生徒の意見を実現化しよう、市民の意見を積極的に聞くとする姿勢が表われていると感じた。
- ・ 3 年生以外の学年も郡上市の住民自治について考える機会がもてるとよいと思った。
- ・ 中学生の直接参加はイメージがしづらいかと思ったが、中学生ふれあい懇談会など授業を通して知ること実感したかと思う。また、Good 郡上プロジェクトのアイデアコンテストへの参加も住民自治として役割を果たしていることは理解してくれたと思う。